

ブルガリは、カラーストーンの内なる活力と無限の美を巡る旅「カラージャーニー」の第3章を発表し、自然界で最も希少かつ貴重なニュアンスを探求する、新たな冒険へと踏み出す。

先の2つの「カラージャーニー」でバイバートルマリンの心惹かれる色合いとスピネルの澗刺とした魅力力をあきらかにしたローマン ハイジュエラーブルガリが、クンツァイトとモルガナイトという極めてフェミニンな2つの宝石に新たな章を捧げる。

20世紀初めに、アメリカの鉱物学者G.F.クンツによって発見されたこれらの宝石は、ブルガリのイメージネーシ

ブルガリが誘う「カラージャーニー」



力、そして常に魅惑的な色の組み合わせを生み出す力に火をつけた。ハイジュエリーの世界ではまだ知名度があまり高くなく、これまではコレクターや宝石通に限られた、知る人ぞ知る宝石だったが、ブルガリが誇るバイオニア精神とカラーストーンの分野にお

ける比類なきノウハウによってこれらの「ニューフェイス」が今、人気を集める魅力的な宝石へと昇華する。

クンツァイトのパープルに近いニュアンスとモルガナイトの柔らかなピンクが織り成す繊細なパステルカラーのパレットを通じて、ローマンハイジュエラーのブルガリは、春の地中海の優美な雰囲気、自然のエLEGANCE、そして心躍る美しさを表現している。

ブルガリは、1950年代から明るく鮮やかな色彩の宝石をクリエイティブな形で美学に取り入れ、革新的な色の組み合わせや先駆的な試みは、ブルガリらしいスタイルの特徴の一つとなっている。

今回の新たな冒険において、ローマンハイジュエラーブルガリは、最高品質のクンツァイトが産出されるブラジルまで足を運び、最も色合いが鮮やかで魅惑的な輝きを放つ、ほぼパープルに近い鮮やかなピンクのクンツァイトだけを厳選した。ブルガリが選んだ心を惹きつけるストーンには、いきいきとした光を放つ精緻なカットが施され、輝きと透明度のコンビネーションが絶妙な、極めて希少な宝石に仕上がっている。

*この続きは watch-jewelry-online.comで。



エシカルとサステナブルをダイヤモンドから伝えるSABIRTH

エシカルでサステナブルなダイヤモンドブランド SABIRTHは、HPのコンテンツSA MAGAZINE「Mine to Mine」〜鉱山からわたしたしに届くまで〜Vol.16を7月28日に公開した。

SA MAGAZINEは、「Mine to Mine」の考え方と同じく、特定産地の生産物や素材などを取り入れたモノづくりをしている人々にフォーカスしている。

Vol.16は、創業から今年で100年目を迎える山梨県の中央葡萄酒(グレイスワイン)の5代目でワイン醸造家の三澤彩奈さんにフォーカス。

甲州ブドウから生まれるワインを通して日本らしさを表現したいという思いで、フランスや南アフリカなどへ留学。日本のワインは醸造技術にこだわりがちなだけでなく、「醸造はあくまでブドウの品種や土地の個性を引き出すもの。誰かのコピーではなく、甲州という産地のオリジナリティを大切にしたいと考えています」と三澤さんは語っている。

「私にとっても思い出深い南アフリカで採掘されたダイヤモンドだと思えば、親近感が湧きますね。ワインもジュエリーも、なくては生きていくことのできる嗜好品ではありますが、生活に癒しと喜びを与える文化的な要素を持って

ます」と、ダイヤモンドとワインに共通する魅力を話している。今回三澤さんが身につけているイニシャルペンダントは、カスタマイズできるセミオーダーコレクション「Premium Couture クチュール」。たっぷりとした量感のアルファベットデザインは、存在感と洗練を兼ね備え、個性を際立

たせている。ダイヤモンドや色石のカスタマイズオプションにより、自分らしく表現できるペンダントを手に入れることができる。詳しくは、SA MAGAZINEで確認を。

様々な分野でのトレーサビリティが注目されている今、ダイヤモンドも例外ではない。サバースは安心してクリーンなジュエリーを提供し、ダイヤモンド生産国の生活向上に貢献し続ける取り組みを、この先も続けていく。Vol.17は8月下旬に公開予定。

CT スキャン使用 天女、花珠、鑑別書 日本真珠学術協会

〒110-0005 東京都台東区上野5-22-1 井上ビル4F TEL:03-3836-2507 FAX:03-3836-2689

SABIRTHは、ブランドが誕生した2006年から、プロヴェナンス(来歴)とトレーサビリティ(生産履歴)を明らかにしてきた。現在では、鉱山での原石採掘から、研磨、加工を経てジュエリーとしてデザインし、「Mine to Mine」®として、顧客へ届けている。

日本唯一の宝石専門チャンネル GSTV9店舗目のショールーム



日本で唯一の宝石専門チャンネル GSTV(株 GSTV)の9店舗目となるショールームが7月22日、新宿にオープンした。

GSTV新宿ショールームは、JR「新宿駅」から徒歩約3分の立地。西東京方面からもアクセスがしやすく、より広範囲の顧客の要望に応えることが可能になった。

GSTVの企業理念は、「ジュエリーの概念を変え お客様に感動と喜び、幸せをもたらす」こと。

この理念のもと、今回のショールームも立ち上げられた。ジュエリーファンはもちろん、まだ宝石やジュエリーに興味がない人にもジュエリーの魅力が最大限に伝わるよう、顧客のニーズに寄り添ったショールームを目指していくとしている。

店内には、番組で紹介した商品や、一点ものの店舗限定ジュエリーなど、バラエティ豊かな商品を取り揃えている。また、オーダージュエリーの相談や加工希望、修理依頼や商品の取り寄せなど、顧客からのさまざまな要望にも応える。

ショールームは、他とは一味違ったスタジオライクな内装で、買い物帰りに気軽に立ち寄ることができるような空間が演出されている。

多彩な文化・芸術の中心である新宿で、その発信地のひとつとなるような店舗を目指す。

JCKクラスベガス 世界で最も重要な展示会



6月にラスベガスのベネチアンエキスポで開催されたJCKショーに、18,000人以上が来場し、12,000人の出展者とスポンサーが参加。来場者数は、パンデミック前の水準を上回り、2022年から8%増加した。

1,900社以上の企業がJCKを「世界で最も重要なジュエリー展示会」と応えている。

主催者のRXジュエリーポートフォリオのグループ副社長、サリン・バックマン氏は、JCKショーの新しいブランディ

ングは、圧倒的に肯定的なフィードバックがあったと回答。「私たちの目標は、参加者のビジネスのために参加する必要があることを示すことに加えて、誰もが楽しみにしているイベントを創造することであり、私たちはそれを達成した」と説明。JCKショーは、最先端技術とジュエリー販売の未来を紹介するための最高のプラットフォームになったといえる。

「JCK2023のエネルギーは、ここ数年で感じた中で最高のものだった」と、ファインジュエリーメーカーStullerのマーケティングサービスとイベントのエグゼクティブディレクター、モーガン・ウォーターズ氏が答えている。また、「見通しは前向きで、来場者は今年の後半について楽観的でした。業界の多くの友人や顧客と再会でき、素晴らしいショーでした」と付け加えた。



日本最大級の成約数を誇り、全国に61店舗を展開するブライダルジュエリー専門店「銀座ダイヤモンドシライシ」(株)ニューアート・シーマは、7月29日より、新カラー「グラスゴールド」・「プロッサムピンク

ゴールド」を同時発売した。これまで、同店ではゴールドを希望の顧客には、K18YG・K18PGの2色を提供していたが、新カラーの追加により、4色から選ぶことが可能となった(一部の商品を除く)。



また、新作のフォーチュンリングのようにならぬように、これまで以上にふたりの好みに合わせて、個性を表現する幅が広がった。

「D&Dコレクション」 8月17・18日、ウエスティング東京 ヨシディア

ヨシディア(株)が主催する恒例のハイジュエリーの新作発表会「D&Dコレクション」は、8月17日・18日の2日間、ウエスティングホテル東京で開催される。時間は10時～18時。同社の総力が結集させ、選び抜かれた逸品の数々が一堂に揃えられる。昨年はまだソーシャルディスタンスを確保しつつも、同社の企画力や提案力、飽きさせない工夫などで売上を伸ばし、買上率と単価が上昇。今年はさらに期待が高まっている。人気のコレクション「D&D144」や「D&D Elegante」は、最高の技術と

品質によって身につけたときに最も輝く唯一無二のダイヤモンドとして提案される。D&D Eleganteのジェンダーレスジュエリーにも注目が集まる。しなやかに伸び縮みし決して切れることのない技術で心地よく身につけることを可能にしている「ロバート・デメグリオ」も注目アイテムが多数揃う。

スイスの高級宝飾時計ブランドの「コンコルド」からは、高級ウォッチと共に、その歴史を誇る高級ウォッチからインスパイアされたオリジナル性溢れるジュエリーの数々が発表される。

「札幌LGBTQ映画祭2023」 工房Smith札幌の一宝が協賛



手作り結婚指輪・婚約指輪・ベアリ工房「工房Smith札幌」を運営する、(株)一宝(北海道札幌市、懸谷正人代表)は、7月29日に開催のLGBTQな性的少数者をテーマにした「多様な性」を考える映画祭「札幌LGBTQ映画祭2023」に協賛した。

同社は、以前から札幌市が推進する「札幌市LGBTフレンドリー企業」に認定されており、ハラメントに関する相談窓口の設置や、社内への周知の他、従業員及び来客者用として、性別を問わない共通トイレを設置するなどの取り組みを実施してきた。

今回は、札幌市が後援するLGBTについて理解を深める映画祭の開催にあたり、開催目的に共感し協賛することを決め、互いの個性や多様性を認め合い、誰もが生きがいと誇りを持つことが出来るまのの実現を目指す。映画祭ではドキュメンタリー映画など3作品が上演され、トークショーも実施した。

Advertisement for Aurora jewelry, featuring contact information and a QR code.

Advertisement for Diamond & Pearl jewelry, listing products and contact details.

Advertisement for Serena jewelry, showcasing various gemstones and diamonds.

Advertisement for JEC gemstone trading company, highlighting diamond import and export services.

Advertisement for WJ Today Online, promoting their jewelry website and mobile app.

Advertisement for a jewelry loan service, offering 0% interest for up to 1 month.

Advertisement for LGDeal, a platform for buying and selling diamonds.